

【試合結果】

男子				
日時	平成30年4月15日 (日)		10:00 ~	
会場	千歳スポーツセンター			
結果	札幌啓明	● 道1位 50	{ 14 - 12 14 - 17 11 - 12 11 - 13 OT }	○ 豊野
				埼玉
審判	主審 五島義人	副審 川原正和	山室洋平	

第11回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

札幌啓明		道1位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	大山 榛也	×	7	1	2			3
5	星賀 舞也	×	19		7	5	10	2
6	山本 健太	DNP						
7	西野 歩	DNP						
8	高村 英汰	×	7	1	2			3
9	加藤 琉聖	/	0				1	1
10	木村 陽太	×	12		6		4	5
11	泉山 蒼	DNP						
12	梅原 光生	DNP						
13	寺崎 友寿	DNP						
14	村田 晴飛	×	5		2	1	1	1
15	酒井 颯太	DNP						
16	西川 壮太	DNP						
17	板橋 虎風	DNP						
18	星野 龍生	DNP						
HC	永野 進							
合計			50	2	19	6	16	15

豊野		埼玉						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	宮川 桜	×	0				1	1
5	廣瀬 優香	×	40	4	9	10	9	
6	浦野 百恵	DNP						
7	曾根 愛香	DNP						
8	大久保 凜紗	DNP						
9	徳 結佳	×	2		1		2	2
10	日野 弥宥	×	3	1			6	
11	高橋 胡菜	DNP						
12	齋藤 美奈	DNP						
13	赤城 永遠	/	0					
14	齋藤 真那	DNP						
15	小谷 梨緒	DNP						
16	衣川 璃来	DNP						
17	舟山 柚希	DNP						
18	島田 愛里	×	9		3	3	11	2
HC	田中 英夫							
合計			54	5	13	13	29	5

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

埼玉ブロックからの豊野対北海道1位の札幌啓明。啓明④、⑤、⑧、⑩、⑭、豊野④、⑤、⑨、⑩、⑱でスタート。⑩の積極的な1対1で攻める啓明に対し、豊野は⑤、⑱のインサイドを含めた多角的なオフェンスで対抗。互いに互角の展開の中、1P終盤啓明は⑤のドライブ、⑩のジャンプショットで14-10とするが、豊野は⑤の個人技で相手のファールを誘い、フリースローも2本決めて14-12。啓明リードで1P終了。
 第2ピリオドも一進一退の攻防が続く。啓明が⑧の速攻、⑭のジャンプショットで23-16としたところで豊野がタイムアウト。タイム明けすぐさま豊野⑤がスリーポイントを決める。その後も高さのある豊野⑱のインサイドプレーもあり、試合は27-27の振り出しへ。終了間際、豊野⑤が技ありのポストプレーで28-29豊野が逆転して前半終了。
 後半開始早々、啓明は⑤のインサイドプレーでファールをもらい、フリースローを2本決めると、その後すぐに豊野⑤がスリーポイントを入れ返す。豊野⑤は更にまたスリーポイントを決めるも、啓明⑧がスリーポイントを決め、流れを渡さない。終了間際に啓明⑤がジャンプショットを決め、39-41豊野リードで最終ピリオドへ。
 最終ピリオド、啓明は⑩の1対1で同点に追いつく。豊野⑱のインサイドアタックから⑩がスリーポイントを決め43-48と豊野がリードを広げる。残り2分45-50豊野リードで啓明タイムアウト。啓明がプレッシャーを強める中、豊野は確実にボールをつなぎ、最後は高さのある⑱へ。残り50秒、啓明④がスリーポイントを決め48-52に迫るも、豊野⑤がファールをもらい、2本のフリースローを確実に決める。啓明が粘りを見せるも、最後は豊野⑤がボールをキープし、50-54で豊野が勝利した。